

# 要 望 書

## 高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

国の骨格を形成する高速道路ネットワークは、企業進出、販路拡大及び生産性・収益率の向上による産業振興や、国内・訪日外国人旅行客の周遊エリア及び滞在時間の拡大による観光振興等の様々なストック効果を発揮し、我が国の経済成長を支える最も基幹的な社会資本として、日本再生の実現に大きく寄与しているところです。

また、高速道路ネットワークは緊急搬送や限られた医療資源の活用・連携に資する「命の道」としても機能するとともに、昨年4月の熊本地震など各地で発生した災害において、支援物資の輸送はもとより、被災地の復旧・復興や物流・人流寸断の回避に大きく貢献しました。

南海トラフ地震をはじめとする大規模災害の発生が危惧されている中で、高速道路はあらゆる国民生活や経済活動における安全・安心の確保に欠くことの出来ない社会資本です。

地方創生を支え、地域経済の再生と人口減少の克服へ向けて前進するためには、ミッシングリンクの早期解消による高速道路ネットワークの形成が必要不可欠であります。

よって、ここに以下のとおり要望します。

- 一、高速道路ネットワークは経済波及効果の大きな基幹インフラであるとともに、国土のリダンダンシーを確保し、「命の道」として欠くことの出来ない社会資本であることから、国の責任において高速道路ネットワークの早期形成を着実に進めること。
- 一、ストック効果を最大限に発揮し、地方創生に向けた具体的な取組みによる地域経済の再生を実現するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- 一、ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、平成29年度補正予算を早期に成立させるとともに、平成30年度道路関係予算の総額の確保を図ること。
- 一、「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」に規定する国の負担割合等の特例は、地方創生や国土強靱化に資する道路整備の推進や地域の財政状況等を考慮し平成30年度以降も継続すること。

平成29年11月30日

## 『高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する10県知事会議』

山形県知事	吉村美栄子
福井県知事	西川一誠
和歌山県知事	仁坂吉伸
鳥取県知事	平井伸治
島根県知事	溝口善兵衛
山口県知事	村岡嗣政
徳島県知事	飯泉嘉門
愛媛県知事	中村時広
高知県知事	尾崎正直
宮崎県知事	河野俊嗣